

(別紙4(2))

事業所名 グループホームカリヨンの郷「新千秋」

目標達成計画

作成日: 令和 2年 2月 14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に開かれた環境づくりをしていく。	地域の方々と交流して理解を深めてもらう環境づくりをしていく。	同事業所の介護サポートセンターや特養と協力しながら介護相談・見学対応や地域の方と交流できる催しを検討していく。	6ヶ月
2	4	運営推進会議に限られた家族しか参加できていない。	他の家族にも参加してもらえることが出来る。	他の家族にも参加の協力を依頼していく。	6ヶ月
3	26	介護計画書の作成において家族と面談の機会を作るのが難しい。	家族と面談の機会を増やして情報交換することが出来る。	出来る限り家族との目標調整を行って面談の機会を増やし、面会時も含めて密に情報交換できるようにする。	12ヶ月
4	35	災害時における施設体制と地域との協力体制に不安がある。	火災、地震、水害等の災害時に備えて施設体制の充実と地域との協力体制を築くことが出来る。	災害時の施設体制の見直し、運営推進会議での検討や、地域での防災訓練への参加を行い、地域との協力関係を築けるようにしていく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。